

同志社ローム記念館プロジェクトとは？

「同志社ローム記念館」では、学生・生徒と産業界、地域が連携して、情報メディアに関連したさまざまなプロジェクトを推進し、それらの活動を通じて、学生、生徒の成長を促し、文化の創造・発信と次世代社会を担う人材を育成する事を目指します。同志社ローム記念館のプロジェクトは、コアプロジェクト・誘致プロジェクト・公募プロジェクトの3つのプロジェクトから構成されています。

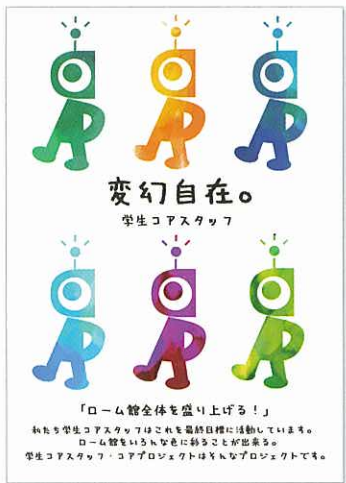


同志社ローム記念館全体の企画・運営を目的としたプロジェクトプロジェクト活動全般についてプロジェクト運営委員会とプロジェクトワーキンググループ委員会を取りまとめ、調整を行っています。また、「学生コアスタッフ」がプロジェクト活動全般に対するサポート活動を行っています。

学生コアスタッフ

【プロジェクト概要】

ローム記念館プロジェクト全体の企画・運営を行うコアプロジェクトの一部である学生団体です。プロジェクト活動のサポートやプロジェクト行事の企画・運営をはじめ、独自のイベント企画や広報誌の発行、WEBサイト、映像コンテンツ制作など、ローム記念館全体の活性化をはかっていきます。



同志社ローム記念館の趣旨に沿った企業提案のプロジェクト企業・団体と学生がともに活動することにより、学生が実際の社会活動に触れ、優秀な人材が育成されることを目指します。

Webとケータイによる京都観光コースガイド

【参加企業・団体】 NEC

【プロジェクト責任者】 金田 重郎 (同志社大学工学部教授)

【プロジェクト概要】

国際観光都市「京都」を対象に、さまざまな観光情報を取材・収集、さまざまな人に適応した観光コースを提供するガイドサービスをつくり、Webや携帯電話を通じて提供することを目指します。

このプロジェクトでは、メンバーが、観光客へのヒアリング等も含めた取材をはじめ、コンテンツ提供のための情報デザイン、Web構築などを行っています。



京田辺市PRメディア制作プロジェクト

【参加企業・団体】 京田辺市役所

【プロジェクト責任者】

阪田 真己子 (同志社大学文化情報学部専任講師)

【プロジェクト概要】

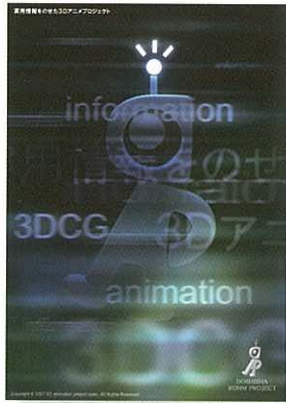
京田辺市が市制10周年を迎えるにあたり、その記念として京田辺市PRメディア(映像)を制作します。

このプロジェクトでは、京田辺市の自然、風物、産業、生活、歴史などの魅力を引き出し紹介する動画を制作するために、市内各所への取材や、コンテンツの企画、撮影、編集などを行い、PRメディアを作り上げます。



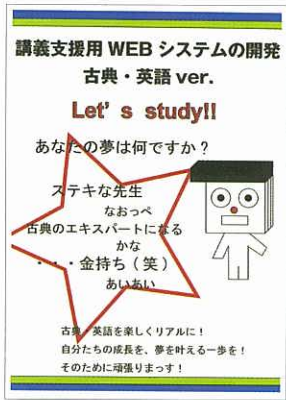
実用情報をのせた3Dアニメプロジェクト

【参加企業・団体】ダイキン工業株式会社
 【プロジェクト責任者】下嶋 篤 (同志社大学文化情報学部准教授)
 【プロジェクト概要】
 3Dアニメーションの持つ高い情報表現能力を用いて、「知りたい情報コンテンツを知りたいときに提供する」という実用情報型の新たな使い道を提案することを目指します。
 このプロジェクトでは、既存のアニメ表現の調査・分類をはじめ、「将来、動画表現のできるモニターが街や家のいたる所に設置、携帯できると想定し、どんな場所にとどんな3Dアニメがあると実用情報としてうれしいか」について自由に発想し、「SOFTIMAGE | XSI」を用いて表現し、提案していきます。



講義支援用WEBシステム (古典・英語編)

【参加企業・団体】かぶせる工房
 【プロジェクト責任者】堀内 龍太郎 (同志社大学工学部教授)
 【プロジェクト概要】
 2006年度にオブジェクト指向を導入して開発した、数学分野における講義支援用WEBシステムの雛形を活用し、古典や英語の科目について「京都」にスポットを当てたコンテンツ制作を目指します。
 このプロジェクトでは、古文への興味、学習意欲向上のための京都探索の疑似体験コンテンツ、外国人に京都の魅力を伝えることを通じた英語力向上のためのコンテンツを作成し、メンバーの企画力、分析力アップとユーザーの拡大をはかっています。



BR-モバイルカレッジ

【参加企業・団体】ビジネスリアート株式会社
 【プロジェクト責任者】
 伊藤 紀子 (同志社大学文化情報学部専任講師)
 【プロジェクト概要】
 2006年度に制作した携帯コミュニケーションツール「モバイルカレッジ」の更なる改良とイベント企画・運営などによる利用促進を目指します。
 このプロジェクトでは、関連する分野の基礎学習や市場調査などをふまえ、開発、広報のチームごとでの活動を中心に進める中で、メンバーが社会人として活躍するためのスキルや、最先端のITに関する学びの場を提供していきます。



サーバ100%活用プロジェクト

【参加企業・団体】カゴヤ・ジャパン株式会社
 【プロジェクト責任者】小坂 隆浩 (同志社大学工学部専任講師)
 【プロジェクト概要】
 京田辺市で活動するNPOとの連携をはかりながら、地域ポータルサイトを中心とした新たなサービス形態の実現を目指します。
 このプロジェクトでは、2006年度までに構築したコミュニティシステムやグループウェア、アンケートシステムなどのサーバプロトタイプを統合し、学生同士のネットワークづくりを助ける学生支援サーバを開発するなど、実運用可能なサーバを構築していきます。





同志社の学生・生徒・教職員からの提案によるプロジェクト
同じ目的を共有する学生が集まってプロジェクトを進める中で様々な学生が出会い自ら思考、表現、協調し、自己認識を深め、総合的に成長していくことを目指します。

みなメールプロジェクト

【参加企業・団体】マイクロソフト株式会社・日本油脂株式会社
【プロジェクト責任者】和氣 早苗(同志社女子大学学芸学部准教授)
【プロジェクト概要】
タブレットPCを活用した高齢者向け手書きメールソフト「吟メール」と、2006年度に開発した幼児向け手書きメールソフト「おちゃメール」の社会化および新たな手書きメールソフトの開発と利用者拡大を目指します。
このプロジェクトでは、障がいを持つ方を対象としたメールソフトの開発と、幼児向け「おちゃメール」への教育的要素の追加、これら「みなメール」普及のための活動を行っています。



同志社大学レスキューロボットプロジェクト

【プロジェクトリーダー】石井 崇裕(同志社大学工学部)
【プロジェクト責任者】橋本 雅文(同志社大学工学部教授)
【プロジェクト概要】
毎年神戸で開催されるレスキューロボットコンテストへの出場を目標としたコンテスト用ロボットの製作と、実際に災害現場で役立つ救出支援用ロボットの製作を目指します。
このプロジェクトでは、ロボットに必要な情報収集から設計・製作まで、作業内容に応じた班を編成し活動を進めます。製作したロボットは、ホームページや展示会などさまざまな形で社会へ発信していきます。



同志社ローマ記念館プロジェクトとは?
13 プロジェクト紹介

Playful Intelligence

【参加企業・団体】株式会社CSKホールディングス
【プロジェクト責任者】有賀 妙子(同志社女子大学学芸学部教授)
【プロジェクト概要】
CSKグループが社会貢献活動として取り組んでいる「iCAMP」と連携し、新しい学びの場である「ワークショップ」のデザイン、実践によって産学連携での社会、地域への貢献活動の新しいモデルづくりを目指します。
このプロジェクトでは、小学生から大学生、一般までを対象に、小型コンピュータ「クリケット」を使ったワークショップのほか、新しいワークショップの開発に取り組み、さまざまな教育施設などでの実践を行っています。



同志社広告機構 (DC)

【プロジェクトリーダー】谷 優香(同志社大学経済学部)
【プロジェクト責任者】谷村智輝(同志社大学経済学部准教授)
【プロジェクト概要】
プロジェクトが製作する公共広告をとおして、そこで取り上げたテーマについてより多くの人たちに考えるきっかけを提供し、自己啓発を促すサポートをすることを目指します。
このプロジェクトでは、取り上げるテーマごとに勉強会を行い、映像製作を中心に、ポスターやインターネットなども活用した広告活動を行います。テーマに関連したイベント等でのアンケート実施により活動が及ぼす影響をはかっていきます。

